

自宅療養者支援センターの運営状況について

補正額 1135万円

市では、令和3年2月1日に自宅療養者支援窓口による自宅療養者および療養先を調整中の方（以下、「自宅療養者等」という）を対象とした支援を始め、同年9月1日に支援内容を充実させた自宅療養者支援センター（以下、「センター」という。）を開設し、食料品・日用品の支援、安否確認、心配事の相談、武蔵野市医師会と連携した医療支援など、独自の取り組みを続けています。

市では、今後の感染拡大に備え、自宅で療養される方に対する食料品や生活必需品等の日用品の支援など、安定的に支援を継続できる体制を整えます。



食料品・日用品セット

1 支援内容と実施状況（令和4年1月1日～7月31日の間の件数）

(1) 自宅療養者・療養先調整中の方への支援案内の架電件数	8496件
(2) 食料品・日用品セット（1人3日分程度の量）の支援件数	3110件（3864名分）
(3) 個別日用品（おむつ、生理用品など）の支援件数	404件
(4) 安否確認（電話による療養状況等の確認）の件数	820件
(5) その他の心配事等の相談	407件

2 補正予算における追加内容

- (1) 食料品・日用品セット支援事業 1055万円
食料品・日用品セットを購入し、配送を事業者へ委託しています。
- (2) 個別日用品の支援・安否確認事業 80万円
公益財団法人武蔵野市福祉公社に委託し、個別日用品支援及び安否確認を行っています。

3 市の支援に関する案内をSMS（ショートメッセージサービス）化

これまで、東京都からの情報提供をもとに、陽性が判明された方のいる世帯に対して、センターから電話連絡を行い、市の支援について案内を実施してきましたが、第7波による感染者数急増に伴い、すべての自宅療養者等への電話連絡が難しい状況となりました。

そこで、8月17日からは、これまで電話によりご案内してきた市の支援案内を、SMSによる連絡に変更しました。

■問い合わせ 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援センター
(防災安全部安全対策課内) 0422-60-1916